

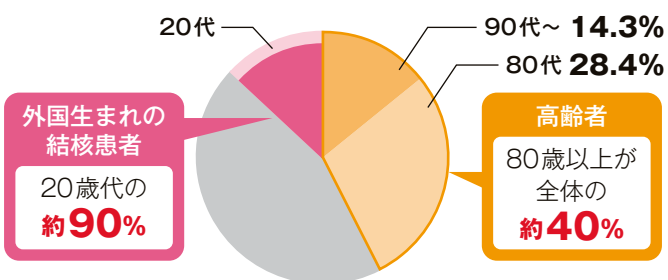
2024年 結核の状況

日本

罹患率(人口10万対) **8.1**
(新登録患者数を人口10万対で表した数字)

新登録患者数 **10,051人**

●日本の結核は高齢者と外国生まれに多い



世界

結核を発病した人 **1,070万人**

死亡者数 **123万人**

- 総人口の約25%が結核に感染
- 結核の薬が効きにくい薬剤耐性結核の患者は5人に2人しか治療を受けていない
- 結核とHIVとの重複感染も問題



結核の特徴

感染しても免疫力が結核菌に勝って、発病をとめることができます。しかし、加齢や病気などで免疫力が落ちると、数年から数十年の後でも、結核菌が活動を再開して発病することがあります。

20世紀以降のパンデミックはすべて呼吸器感染症

結核

- 慢性的なパンデミック状態
- 毎年100万人以上の死者

呼吸器感染症

- 爆発的なパンデミックがくりかえされてきた

結核も呼吸器感染症のひとつです



次のパンデミックに備えるために大切なのは、**呼吸器感染症への関心を持ち続けること。**
その意識が、**次のパンデミックを小さくする力になるよ。**

感染症対策の国際協力は日常も守る

人口の流入が活発な現代では、日本への感染症流入リスクと常に背中合わせです。国際的な感染症対策への貢献は、この流入リスクを減らすことができ、世界全体はもちろん一人一人の日常を守ることにつながります。

さらに詳しい情報は
こちらをご覧ください



結核予防会
ホームページ

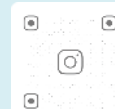


For non-Japanese
Speakers

結核予防会
X



結核予防会
Instagram



厚生労働省
感染症情報



お問い合わせ先 公益財団法人結核予防会普及広報課

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12 TEL 03-3292-9288 MAIL: fukyu_hq@jata.or.jp

このパンフレットは複十字シール募金で作成されています。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

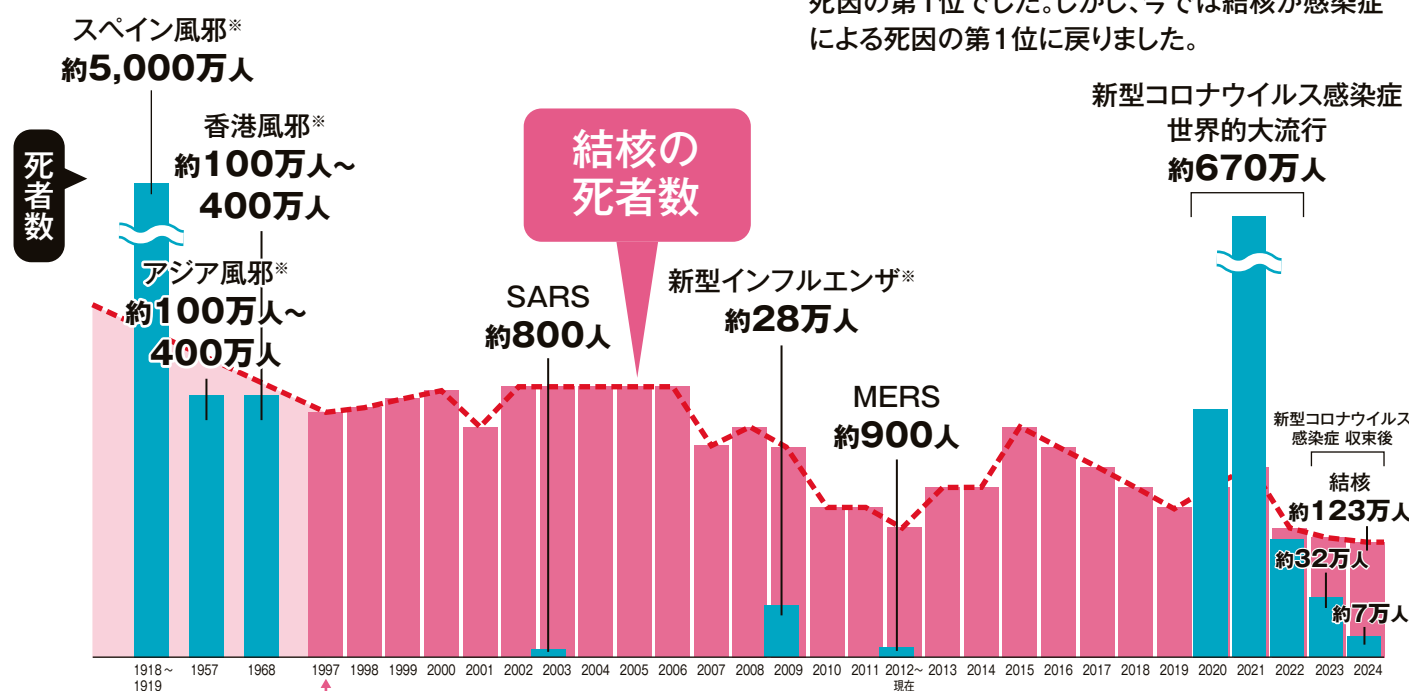
今こそ!
正しく
知ろう!

結核と呼吸器感染症



結核・呼吸器感染症 予防週間
9/24~9/30

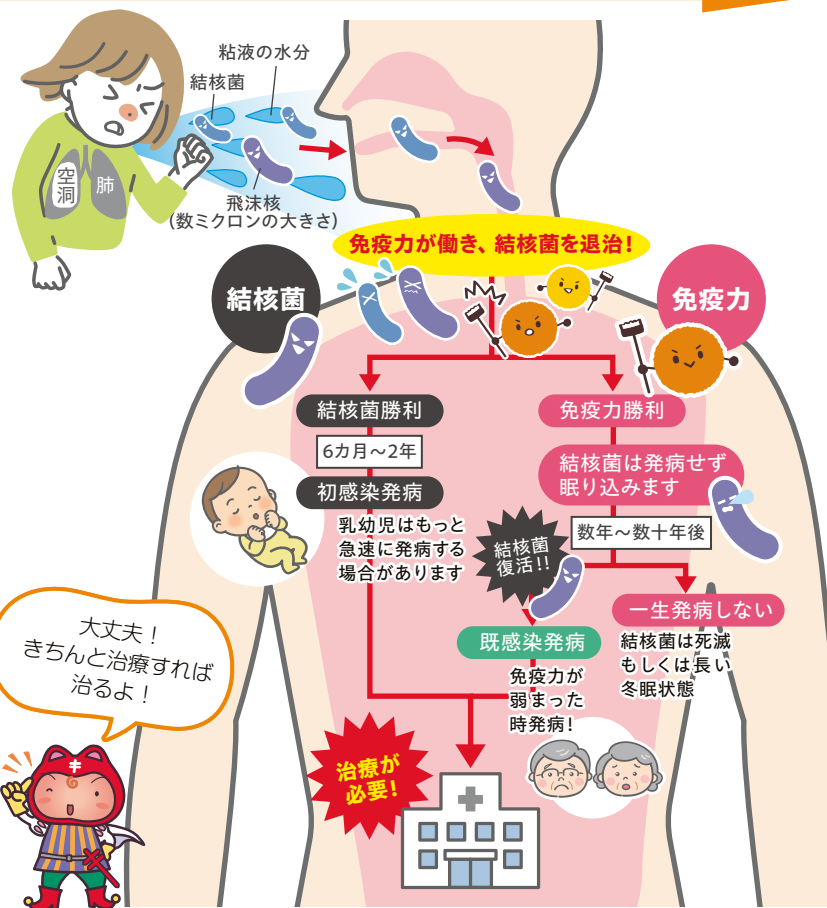
一時、新型コロナウイルス感染症が感染症による死因の第1位でした。しかし、今では結核が感染症による死因の第1位に戻りました。



※死者数はWHOやCDCの推計。

結核ってどんな病気？ 結核にかかるメカニズム

結核は、結核菌という細菌によって、主に肺に炎症が起きる病気です。
菌をだしている肺結核患者の咳やくしゃみの「しぶき」ののって、菌が空気中に飛び散り、周囲の人が直接吸い込んで肺の奥深くに入り込むことで感染します。



結核菌はしぶとくて、乾燥・熱・低温・化学物質(酸とアルカリ)に強いんだ。だけど、紫外線に弱くて太陽などに数時間あたると死滅するから自然のなかで生きていけないよ。

- 多くの場合、感染しても免疫力が結核菌に勝って、症状がでる(発病する)のを防ぎます。**重症化しない限り、ほかの人にうつすこともほぼありません。**
- 感染していても発病していない状態を**潜在性結核感染症**といいます。

こんなときは結核かも？

2週間以上つづく

咳 微熱 怠さ

- 体重減少
- 食欲不振、
- 寝汗 にも注意

医療機関を受診しましょう



結核になりやすい人

- 糖尿病、じん不全の人
- 人工透析をしている人
- 喫煙習慣がある人
- 子どもと高齢者
- ステロイドホルモンなど免疫抑制剤を使っている人

結核の治療方法

結核を発病したら、複数の薬を6か月から9か月間、**毎日きちんと飲めば治ります。**治療費用は届出で公的負担を受けます。結核の心配については、お近くの保健所にご相談ください。

* 潜在性結核感染症は、結核の薬を3か月から9か月飲んで発病を予防できます。

結核を早く見つけるために、健診を定期的に受けましょう。

咳や痰といった目に見える症状が出てこないケースも多く、治療を始めるのが遅れてしまうことがあります。具合が悪いと思っていなくても、定期的に健診を受けましょう。



結核ならBCG接種があるよ。生後5か月から8か月の間に接種しよう。

結核・呼吸器感染症を予防するために

日ごろの心がけが、結核や呼吸器感染症にかかることを防ぎ、自分やまわりの人を守ることに繋がります。

こまめな換気



咳エチケット



咳・くしゃみをするときは、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえましょう。

手洗い、手指消毒



ワクチン接種



健康的な生活で免疫力を強化



適度な運動



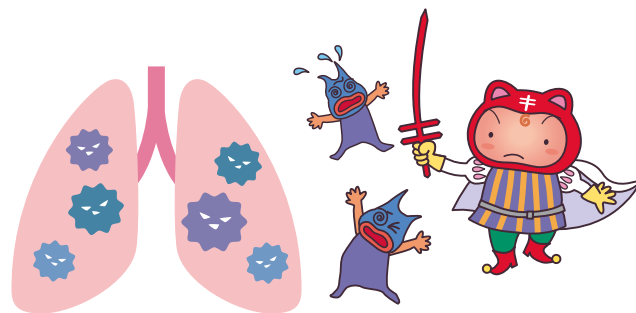
十分な睡眠



バランスの良い食事

呼吸器感染症の原因 病原体

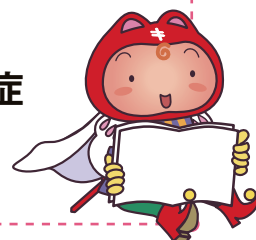
感染症の原因となる生き物を**病原体**といい、ウイルス、細菌、寄生虫などがあります。
病原体が肺や気管支といった呼吸器に入って炎症を起こす病気を**呼吸器感染症**とよびます。



いろいろな呼吸器感染症

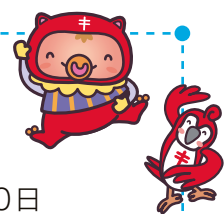
ウイルス

- 新型コロナウイルス感染症**
世界的パンデミックをおこした
▶潜伏期間：2～7日
- インフルエンザ**
季節性で毎年流行
▶潜伏期間：1～3日
- RSウイルス感染症**
子どもに多い
▶潜伏期間は2～8日



細菌

- 百日咳**
子どもに多い
▶潜伏期間：通常7～10日
- マイコプラズマ肺炎**
4年に1回流行
▶潜伏期間：2～3週間



潜伏期間は病原体が呼吸器に入ってから症状がでるまでの時間だよ。
結核は半年から2年でとっても長いんだ。

感染経路

病原体が人の体に入り込む道筋を感染経路といいます。

空気感染

咳やくしゃみの「しぶき」の水分が蒸発した飛沫核を吸い込むこと。飛沫核は長い距離まで空気中をただよいます。

結核は空気感染だよ



飛沫感染

病原体がのった咳やくしゃみの「しぶき」が鼻や口、目の粘膜などに付着することによって感染すること。病原体は、1～2m以内の短い距離しか到達しません。



接触感染

病原体に汚染されたものを触り、病原体を手などにつけたまま口や鼻に触って感染すること。

